

モスピラン顆粒水溶剤

[アセタミプリド水溶剤]

農林水産省登録 第22583号

有効成分 アセタミプリド…20.0%

性状 青色水溶性細粒及び微粒

安全性：劇物 危険物：- 有効年限：5年 包装：100g×100、250g×40、500g×20 RACコード：殺虫[4A]

特長

- ネオニコチノイド系の殺虫剤である。
- 浸透性に優れている。
- 登録作物が幅広く、また粉立ちの少ない製剤なので使いやすい。
- 殺虫剤分類：4A

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 本剤をなしに使用する場合、品種により葉に黒変の薬害を生じることがあるので注意する。
 - 1)薬害が認められた事例がある品種
長十郎、新高、八雲及び愛甘水
 - 2)薬害が認められていない品種
二十世紀、新水、幸水、豊水、新星、ゴールド二十世紀、新興、晩三吉、愛宕、新雪、今村秋、新世紀、豊月、秋甘泉、新甘泉、なつひめ、あきづき、涼月、夏さやか、おさゴールド、王秋、秋栄、筑水、八里、多摩、南水、越後錦、秋水、長寿、幸菊、ラフランス、ルレクチェ、マルグリット及びヤーリー
- ぶどうに対しては幼果期から果粒肥大期の散布は果粉の溶脱のおそれがあるので使用は避け、新梢伸長期から落花期及び袋かけ以降に使用する。
- メロン、うり科作物に対しては葉縁に薬害を生じるおそれがあるので、使用濃度、使用量を厳守し、幼苗期や高温時の使用を避ける。
- かんきつに対して希釈倍数 200～400倍で使用する場合、薬液が葉にかかると薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように十分注意して散布する。
- スモミハバチに対して使用する場合は開花盛期から落弁期までの間に使用する。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対に桑葉にかからないようにする。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。

- 本剤の中毒に対しては、動物実験で ℓ -メチオニン製剤、グリチルリチン製剤及びグルタチオン製剤の注射投与が有効であるとする報告もある。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 使用の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用后(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。

■ 水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ アザミウマ類 カイガラムシ類 ゴマダラカミキリ成虫 コアオハナムグリ ケシクスイ類 アゲハ類 カメムシ類 ミカンバエ	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内	
	コナジラミ類	4000倍						
	ゴマダラカミキリ	200～ 400倍	30～75ℓ /10a					主幹から株 元に散布
りんご	アブラムシ類 ギンモンハモグリガ キンモンホソガ シンクイムシ類 カメムシ類 リンゴワタムシ	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	カイガラムシ類 モモチョッキリゾウムシ コガネムシ類成虫	4000倍						
	ケムシ類 キリガ類	2000倍						
なし	カメムシ類 アブラムシ類 シンクイムシ類 カイガラムシ類 カキノヒメヨコバイ	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	ナシホソガ	4000倍						
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 アザミウマ類 カメムシ類 コガネムシ類成虫 モモチョッキリゾウムシ	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	コスカシバ カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍						
ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 アザミウマ類 カメムシ類 コガネムシ類成虫 モモチョッキリゾウムシ	4000倍		収穫3日前まで				

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数													
ぶどう	カイガラムシ類 アザミウマ類 フタテンヒメヨコバイ コガネムシ類成虫	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内													
	ツマグロアオカスミカメ トビイロトラガ	2000倍		収穫後秋期																
	ブドウトラカミキリ																			
かき	アザミウマ類 カイガラムシ類 カキノヘタムシガ カキノヒメヨコバイ カメムシ類	2000～ 4000倍		収穫前日まで																
かき(葉)		4000倍		収穫14日前まで																
小粒核果類(うめ、すももを除く)	アブラムシ類	2000～ 4000倍		収穫前日まで				1回	3回以内	3回以内										
	カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍																		
うめ	アブラムシ類	2000～ 6000倍									収穫前日まで	1回	3回以内	3回以内						
	ケシクスイ類 ノコメトガリキリガ カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍																		
すもも	カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ														収穫前日まで	1回	3回以内	3回以内		
	アブラムシ類 シンクイムシ類 スモモミハバチ	2000～ 4000倍																		
おうとう	カイガラムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍			収穫前日まで		1回												3回以内	3回以内
	カメムシ類 オウトウショウジョウバエ	2000～ 4000倍																		
	アザミウマ類	4000倍																		
びわ	アブラムシ類 カミキリムシ類	2000～ 4000倍																		
	カイガラムシ類 ビワキジラミ																			
いちじく	アザミウマ類 キボシカミキリ カイガラムシ類 イチジクヒトリモドキ	2000倍		収穫前日まで				1回	3回以内	3回以内										
かりん	ナシヒメシンクイ																			
あけび(果実) アセロラ	アブラムシ類	4000倍									収穫14日前まで	2回以内	2回以内							
マンゴー	アザミウマ類 カイガラムシ類	2000倍									収穫7日前まで									
キウイフルーツ	アブラムシ類 カイガラムシ類		収穫35日前まで			3回以内					3回以内									
	カイガラムシ類 キウイヒメヨコバイ	2000～ 4000倍			収穫7日前まで															

モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
ゴレンシ	カイガラムシ類	4000倍	200～700ℓ/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
たらのき	センノカミキリ	2000倍		収穫45日前まで			
ブルーベリー	オウトウシヨウジョウバエ	4000倍		収穫前日まで	1回		1回
パッションフルーツ	カイガラムシ類	2000倍		収穫30日前まで	2回以内		2回以内
レイシ				3回以内	3回以内		
オリーブ				カメムシ類	1回		1回
くり	モモノゴダラノメイガ	2000～4000倍		収穫7日前まで	3回以内		3回以内(樹幹注入は1回以内)
	クリシギゾウムシ クリミガ						
	アブラムシ類 カイガラムシ類						
食用さくら(葉)	アザミウマ類	4000倍		収穫3日前まで	1回		1回
さんしょう(葉)	アブラムシ類 アザミウマ類		収穫45日前まで	6回以内	6回以内		
さんしょう(果実)	ゴマダラカミキリ幼虫		200倍	20ℓ/10a	収穫7日前まで	1回	4回以内(散布は1回以内、樹幹散布は3回以内)
麦類		アブラムシ類			200倍	60～150ℓ/10a	
とうもろこし(子実)	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
未成熟とうもろこし				収穫前日まで			
ヤングコーン		2000倍		収穫7日前まで	3回以内		4回以内(植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内)
ばれいしょ	ジャガイモガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
	テントウムシダマシ類	2000～4000倍					
	アブラムシ類	2000～6000倍					
かんしょ	アブラムシ類 ヨツモンカメノコハムシ	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	3回以内
やまのいも	アブラムシ類 アザミウマ類 ナガイモコガ			収穫7日前まで			
やまのいも(種芋栽培)				種芋掘取り 7日前まで	5回以内		5回以内
やまのいも(むかご)				収穫21日前まで	3回以内		3回以内
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	3回以内	3回以内				
えだまめ	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 カメムシ類 フタスジヒメハムシ マメシンクイガ			収穫7日前まで			4回以内(は種時または定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数		
さやいんげん	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内		
	コナジラミ類 アザミウマ類 カメムシ類	4000倍							
さやえんどう	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000～4000倍		収穫14日前まで					
豆類(種実、ただし、だいず、いんげんまめを除く)									
だいず	カメムシ類 アブラムシ類 マメシンクイガ コナジラミ類 アザミウマ類 フタスジヒメハムシ			いんげんまめ				アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 カメムシ類	
いんげんまめ	コナジラミ類 ウリノメイガ								2000倍
きゅうり	アブラムシ類 アザミウマ類			2000～4000倍				収穫前日まで	5回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、2%粒剤の定植後の株元散布は1回以内、散布、くん煙及び1%粒剤の株元散布は合計3回以内)
	ウリハムシ			4000倍					
	コナジラミ類 ウリノメイガ			2000倍					
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類			2000～4000倍				収穫3日前まで	4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内)
	ウリハムシ		4000倍						
	コナジラミ類 ウリノメイガ		2000倍						
うり類(漬物用)	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内					
かぼちゃ	アブラムシ類 ウリハムシ	2000倍			2回以内	3回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)			
	カボチャミバエ ウリノメイガ								
メロン	アブラムシ類	8000倍	収穫3日前まで	3回以内					
にがうり オクラ		4000倍	2回以内						
まくわうり					アブラムシ類 ウリハムシ				
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000倍	収穫前日まで	3回以内	4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内)				
なす	アブラムシ類 テントウムシダマシ類 アザミウマ類 コナカイガラムシ類	2000～4000倍							
	コナジラミ類	2000倍							

モスピラン顆粒水溶剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計2回以内)
とうがらし類(ししとうを除く)	アブラムシ類	8000倍					2回以内(定植時の土壌混和は1回以内)
ししとう							3回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
キャベツ	コナガ アオムシ キスジノミハムシ	1000～ 2000倍		収穫7日前まで	5回以内		6回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計5回以内)
	アブラムシ類 アザミウマ類	2000～ 4000倍					
カリフラワー	コナガ アオムシ アブラムシ類	2000倍		収穫14日前まで	3回以内		4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
ブロッコリー	コナガ アオムシ アブラムシ類 アザミウマ類						4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
茎ブロッコリー	アブラムシ類	4000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内
はくさい	コナガ アオムシ	1000～ 2000倍		収穫14日前まで	3回以内		4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
	アブラムシ類	2000～ 4000倍					
	カブラハバチ	4000倍					
だいこん	コナガ アオムシ キスジノミハムシ ダイコンサルハムシ	2000倍		収穫14日前まで			
	カブラハバチ アブラムシ類	2000～ 4000倍					
はつかだいこん	アブラムシ類	2000倍		収穫7日前まで	1回		1回
わさびだいこん	コナガ			収穫21日前まで			
かぶ	キスジノミハムシ アブラムシ類 カブラハバチ			収穫14日前まで			
なばな類	アブラムシ類 キスジノミハムシ カブラハバチ	4000倍		収穫7日前まで			2回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は1回以内)
非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)							
チンゲンサイ							
ザーサイ			アブラムシ類 キスジノミハムシ			1回	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数				
非結球メキャベツ	アブラムシ類	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	3回以内(土壌混和は1回以内、散布は2回以内)				
メキャベツ					1回		1回				
いちご	アブラムシ類 カキノヒメヨコバイ チバクロバネキノコバエ	2000～4000倍		収穫前日まで	2回以内		3回以内(粒剤の株元散布及び土壌混和は合計1回以内、散布及びくん煙は合計2回以内)				
	コナジラミ類 アザミウマ類	2000倍									
つるな レモンパーム	アブラムシ類	4000～8000倍		収穫14日前まで	3回以内		3回以内				
セージ											
バジル タイム チャービル ディル(葉)		8000倍		収穫21日前まで							
マジョラム				収穫14日前まで							
オレガノ はっか				収穫7日前まで							
パセリ				収穫3日前まで				1回			
たまねぎ				アザミウマ類				2000倍	収穫7日前まで	3回以内	3回以内
ねぎ											3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、植付時の土壌混和及び定植当日までの株元散布は合計1回以内)
わけぎ あさつき	4回以内(土壌混和は1回以内、散布は3回以内)										
にら	アブラムシ類 アザミウマ類	4000倍		収穫前日まで	3回以内		3回以内				
らっきょう	アザミウマ類	2000倍		収穫14日前まで							
にんにく	ネギコガ アザミウマ類 アブラムシ類	2000～4000倍			2回以内		2回以内				
アスパラガス	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 ジュウシホシクビナガハムシ カメムシ類	4000倍	収穫前日まで								
トレビス	アブラムシ類	2000倍		1回		1回					
レタス	アブラムシ類 ナモグリバエ	2000～4000倍		3回以内		4回以内(粒剤の株元散布は1回以内、散布は3回以内)					
非結球レタス	アブラムシ類 アザミウマ類 ナモグリバエ	4000倍	収穫7日前まで	1回	2回以内(粒剤の株元散布は1回以内、散布は1回以内)						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	
おかひじき くきちしゃ ふだんそう エンサイ	アブラムシ類	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	
食用ぎく	アザミウマ類	2000～ 8000倍		収穫14日前まで				
食用ゆり	アブラムシ類	4000～ 8000倍		収穫前日まで	4回以内			4回以内
しょくようほおずき		4000倍		収穫14日前まで	3回以内			3回以内
食用花(食用ぎく、 食用ミニバラ、食用 金魚草、食用プリム ラを除く) ほうれんそう		8000倍			2回以内			2回以内
食用金魚草 食用プリムラ		4000～ 8000倍		1回	1回			
食用ミニバラ				収穫3日前まで	2回以内			2回以内
てんさい		テナサイトビハムシ テナサイモグリハナバエ		200倍	ペーパー ポット 1冊当り 1ℓ (3ℓ/m ²)			定植前
みつば	アブラムシ類	8000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫7日前まで 但し、伏せ込み栽培 は伏せ込み前まで	2回以内	散布	1回	
しゅんぎく		4000倍		収穫3日前まで			2回以内	2回以内
しそ しそ(花穂) タラゴン				収穫14日前まで	3回以内(粒剤の株元散 布は1回以内、散布及び くん煙は合計2回以内)			
ふき	コナジラミ類	3000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内	
わらび	ルイスコメツキモドキ	4000倍		収穫7日前まで	1回		1回	
なずな ははこぐさ	アブラムシ類	8000倍		収穫21日前まで	2回以内		2回以内(定植時の土壌 混和は1回以内)	
セルリー	アブラムシ類 ナモグリバエ アザミウマ類	4000倍		収穫3日前まで	1回		1回	
モロヘイヤ	コナジラミ類	4000倍		収穫21日前まで	2回以内		2回以内	
アマランサス(茎葉)	アブラムシ類 シロオビノメイガ	8000倍	収穫前日まで	3回以内	3回以内			
なんてん(葉)	アザミウマ類	4000倍	収穫21日前まで	2回以内	2回以内			
にんじん あしたば	アブラムシ類 キアゲハ		収穫前日まで	3回以内	3回以内			
クレソン	アブラムシ類		収穫3日前まで					

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
さるなし	クワシロカイガラムシ	2000倍	200～700ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
なたね	アブラムシ類	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫45日前まで	1回		1回
びやくし	アゲハ類	2000～4000倍		発生初期	5回以内		5回以内
おけら	アブラムシ類						
とうき		2000倍					
茶	チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ チャノホソガ	4000倍	200～400ℓ/10a	摘採7日前まで	1回		1回
ソルガム	アブラムシ類	6000倍	100～300ℓ/10a	収穫45日前まで	3回以内		3回以内
飼料用とうもろこしまめ科牧草				収穫90日前まで			
いね科牧草				収穫30日前まで			
花き類・観葉植物(ストック、りんどうを除く) ストック	アザミウマ類	2000倍	100～700ℓ/10a	発生初期	5回以内		5回以内
	アブラムシ類	2000～4000倍					
りんどう	アブラムシ類 リンドウホソハマキ						
	アザミウマ類						
樹木類(まつ、やなぎ、さくらを除く)	グンバイムシ類	2000倍	200～700ℓ/10a	発生初期	5回以内		5回以内(樹幹注入は1回以内)
まつ	アブラムシ類	4000倍					
やなぎ	グンバイムシ類	2000倍					
	ヤナギコハモグリ	2000～4000倍					
さくら	グンバイムシ類 クビアカツヤカミキリ	2000倍					
たばこ	アブラムシ類	2000～4000倍	25～180ℓ/10a	収穫10日前まで	2回以内	3回以内(定植後は2回以内)	

製品写真



最新の登録内容はこちら

